



# こんにちは、ふちせ栄子です。

電話 095-849-6481 メール eiko@mail.117.cx ホームページ <http://jcpngsk.web.infoseek.co.jp/>

## 住民の声が郵政公社を動かし、 五島・有川、魚目局などの集配業務廃止の計画が延期に



郵政公社長崎県本部に申し入れる、ふちせ氏(右端)ら

郵政公社が計画してる、郵便局の集配業務の廃止計画。対象となった五島・有川、魚目局などは、10月実施が来年の2月に延期されました。住民の声が、郵政公社を動かしたのです。

日本共産党は「集配業務廃止計画」が明らかになるとすぐ、各地の郵便局と懇談したり、住民の声を聞く活動にとりくみました。

そして、7月14日は熊本市の日本郵政公社九州支社と、7月18日は上京して総務省とそれぞれ交渉しました。さらに10月11日には郵政公社九州支社長崎県本部を訪れ、「離島住民などのサービス低下につながる、集配業務の廃止計画は中止を」と、重ねて求めました。

ふちせ栄子党県国会議員団事務所長(参院選挙区予定候補)は、「集配をしなくなると、郵便局の職員は極端に減らされ、確実な配達も保障されなくなります。計画は延期されましたが、大事なことは中止させることです。みなさんと力をあわせて、計画中止まで頑張りたい」と語っています。



上五島のお店で試食する、ふちせさん

**五島の観光とよか産品まつりに、ふちせ栄子さんも**  
長崎市の浜屋デパートで10月4日から9日まで開かれた、「五島の観光とよか産品まつり」。ふちせ栄子さんも、この「まつり」に足を運び、買い物。  
自ら漁協の婦人部副部長をつとめているだけに、「地域振興にかける熱い思いが伝わりました。こういう努力にこたえる政治にしたい」と、語っていました。



気象庁の労組と協議するふちせ氏(中央)ら

また、10月4日には、気象庁の労働組合とも話し合い、測候所を守るために力をあわせることなど、確認しあいました。

## 離島の安全を守る測候所なくすな 共産党が気象庁労組と懇談し、国にも要求

長崎県の五島と対馬の測候所が縮小され、注意報などを独自に出せなくなる。さらに、2つの測候所を廃止する。これが国の計画です。

離島の測候所は、島の人たちの安全を守るために、様々な仕事をしており、なくなれば住民の安全にとって大問題です。

日本共産党は国に対して、離島の測候所をなくす計画の中止を求めています。